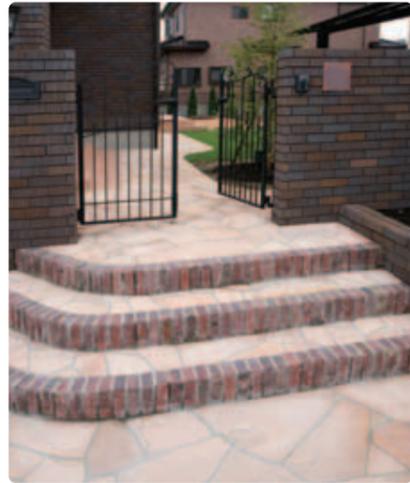


ツートンカラーで統一感のあるクローズ外構に
SY様邸

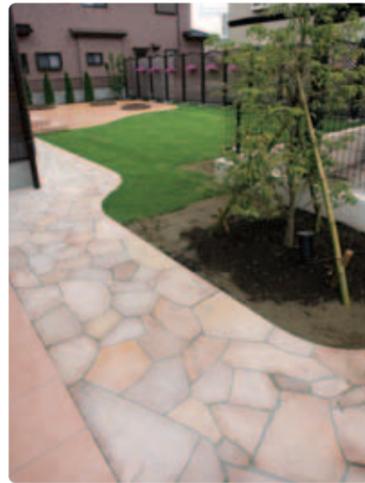
小さなお子さんが道路に飛び出さないように、また防犯上からもクローズ外構をご希望。具体的には「建物と統一感のあるエクステリアに。車は2台+予備スペース1台分の駐車場を」という注文に沿って、建物と同じツートンカラーで外構をプランニング。庭は芝生とレンガ敷きで、部屋から出やすいアウトドアリビングに。お子さんが安心して遊べる楽しい庭になりました。



【エクステリア全景】
左側から見たところ。アイボリー+焦げ茶のツートンカラーのバランスが絶妙で、統一感のある外観に。手前はゲスト用の駐車スペース。



【門→アプローチ】
天然石乱張りのアプローチ。門を入れて左に曲がると玄関、まっすぐ奥へ行くと庭に至ります。門扉は鋳物門扉プロヴァンス1型。



【アプローチ→庭】
門からのアプローチがうねりながら庭まで続いています。曲線がやさしく、くつろいだ雰囲気。

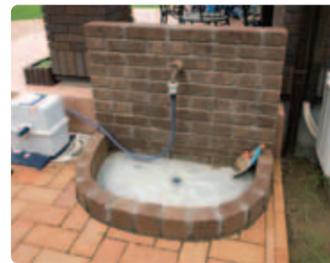
【エクステリア全景】
建物のツートンカラーに合わせ、門柱・塀・シャッターゲートなどをアイボリー+焦げ茶にして、外観全体をコーディネート。



【庭からカーポートを見る】
レンガ敷きのテラスと芝生を半々にとった広い庭。カーポートがあるため、道からの視線がほとんど遮られ、落ち着いた雰囲気。



【カーポートの中】
カーポートはカムフレッドを採用。明るく広々としています。左の階段を上がると玄関へ。



【大きな立水栓】
ダイビングが趣味のご夫婦の希望で、ウェットスーツを外で洗うために立水栓を大きくしました。



【記念の手形】
塀の内側には家族で押した手形が飾られ、楽しい思い出に。

事例ノート. CASE2

東京都杉並区
株式会社 トップテクノ 様

“デザインカ”と“設計施工の一貫性”を武器に
都市の狭小地や変形地を生かすプランを



代表取締役
佐藤 正和 様

外構の会社で職人として修行し、20年前に独立。10年ほどは個人で外構の下請けなどをしていました。その後会社組織にしたのを機に、エンドユーザーのお客様をターゲットにしようと考え、今までのお客様からの紹介や口コミで少しずつ増やしていきました。取引先の建設会社や工務店の社長の家などを手がけ、好評をいただいたこともあって紹介はどんどん増え、現在はほとんどがエンドユーザーのお客様との直の仕事です。最近のお客様は目の肥えた方が増え、見積もり金額などにも厳しくなっていますね。しかし、エクステリアに対する世間の認識も業界の意識もまだまだ高いとはいえないので、より良いエクステリアを実現するための“啓蒙活動”を行っていきたく考えています。その活動の一つが、今年の3月から始めた月に一度の「無料ご相談会」のキャンペーン。お客様のご相談に具体的なアドバイスをしながら、当社の付加価値である“デザインカ”と“設計～施工までの一貫性”をアピールしています。当社の設計ポリシーは、「住まう方の好みを引き出したプラン」「使う身になった使いやすいプ

ホームページと月1回のキャンペーンで
エンドユーザーのお客様を勧誘



マネージャー
土坂 梓 様

お客様への広報活動は、今まではホームページが中心でした。自社の施工事例集をはじめ、お客様の質問に答えるQ&Aや、エクステリア用語集、価格別施工シミュレーションなど内容も充実し、お客様の反響も上々です。さらに今年の3月から、啓蒙活動としてキャンペーンも始めました。月に1回、日を決めて「エクステリア無料ご相談会」を開催。チラシやDMで「プランニングはお任せください。ニーズに合わせて最適な提案をいたします」と呼びかけています。今後は、「エクステリア新聞」なども発行していく予定です。

「エクステリア無料ご相談会」の
ポスティング用チラシとDM



ラン」を提案すること。そのため、とくに最初のヒアリングは十分に注意して集中します。ここでお客様の本当に好きなものをキャッチできないと、その後提案することが微妙にずれてしまう恐れがあるからです。また、プランはまず動線から考えて、ムダなスペースを残さないようにしています。とくに東京は、狭小地や変形地など難しい敷地が多く、限られたスペースをいかに快適・機能的に提案できるか…という点で、こちらの力量が試されますね。スタッフは、設計3名、工事5名、営業4名、総務などが2名、合わせて14名です。実績は月に30～50件。商圏は東京・埼玉を中心に、神奈川や千葉、群馬あたりからお声がかかることもあります。今後は、単に設計・施工するだけでなく、メーカーになってブランドづくりもしていきたいです。既存のエクステリアメーカーさんとコラボするのもいいですね。そして、多少お値段が高くてもお客様が納得し満足する、より付加価値の高いものを提案していきたいと思っています。



内容が充実しているホームページ